

こんな悩みに福島正伸がお答えします

クマの穴

KUMANOANA

－すべての悩みが一日で解決する－

定員8名

★最低履行人数 1 名★

クマの穴 ってなんですか？

ここに入った人は、すべての悩みが解決するという秘密の空間です。とても小さな空間なので、少人数制になっています。ここでは、具体的な事例をもとに福島正伸との直接対話を通して、最幸のチームづくりや人材育成に関する本質を体得します。

個人事業主 **サラリーマン** **人事** **人材開発** **育成担当** **経営幹部** など、すべての方が対象です！

あらゆる悩み、疑問に6時間にわたって直接お答えします！

こんにちは！アントレプレナーセンター福島です。

この度、「クマの穴」という少人数制で質疑応答に特化した機会をつくることにいたしました。この名前の由来は、単純に私が好きな動物がクマだからです。

私は、これまで30年以上、多くの現場を訪問し、誰もが感じている疑問や課題に直接触れる機会がありました。

仕事の業種や特性には関係性なく、すべての会社や組織には、「人」に関わる同じような悩みや課題がたくさんありました。そしてそのような場面でさまざまな質問に答えました。

現場からの質問シートは2万枚以上にもなりました。

それらの具体的な質問一つ一つを考え、お答えすることは、迷いのない考え方を体系化していく貴重な経験にもなりました。

このクマの穴では、これまで私が得てきた本質的なノウハウをお伝えします。そしてやる気に溢れた理想の組織、チームを創るご支援をいたします。

すべての人が夢と勇気に溢れた社会を創っていきます。

株式会社アントレプレナーセンター **福島正伸**

日 時	2020 年 6 月 26 日 (金) 13:00 ~ 19:00 (17 時より食事をともにしながらの質疑応答)
場 所	アントレプレナーセンターまたは、都内貸会議室 ※お申込みいただいた皆様に後日、直接ご連絡いたします。
対 象	リーダーシップの在り方を学びたい方、組織の活性化を目指したい方 (個人事業主、サラリーマン、人事、人材開発、育成担当、経営幹部など、すべての方が対象です)
費 用	9 万 9 千円／お一人様 (税込、参加特典・テキスト配布資料・飲食・懇親会費・会場費含む)
定 員	8 名 ※予め参加が可能な日程にチェックを入れていただきますよう、ご確認をお願いいたします。 (最低履行人数 1 名) ※クマの穴は、開催予定日より起算して、「3 日前まで」お申込みを受付しております。
参加者特典	ご参加いただいた皆様には 3 大特典 (裏面参照) をご用意しております。
お申込方法	http://www.entre.co.jp QR コードからもお申し込みいただけます→
その他	福島正伸に聞いてみたい質問を、事前にご提出いただければ助かります。 もちろん、当日はどのようなご質問にもお答えいたします。



【主催】株式会社アントレプレナーセンター

【お問合わせ】

kensyu@entre.co.jp

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-26-9 NSビル26 4F Tel 03-3661-8008 Fax 03-3661-8135 E-mail kensyu@entre.co.jp 担当 / 林

以下のような「悩み」に福島正伸が本質的にお答えします

「あっ」
という間の**6時間!!**

■ 福島正伸のリーダーシップを直接学びたい ■ 社員が同じ目標に向かって進み、共に自己実現できるよう、仲間を応援しあえるチーム作りを学びたい ■ みんなが活き活きと働くために、共通の言語（行動指針）を作るために、自分が行動すべき指針を学びたい ■ 組織の中での仲間づくり、自分も相手もやる気を出し、生産性を高めるための雰囲気づくりや、良い組織づくり、そのための考え方について学びたい ■ 助け合う風土を作るためにはどうすればよいのか ■ 人材育成によって組織を成長させるためのヒントをつかみたい ■ 社内にてお客様志向で考えられるような組織風土醸成や行動変容の推進に携わっており、これらのヒントを得たい ■ メンター制度の導入に向けて ■ マネジャーとして、部下や同僚とかわる際にどのようなマインドを持つのがよいのか。それを実践するための日々の工夫は何か ■ 管理者ではなく、メンターになりたい。究極のリーダーに必要なこと ■ 主体性を引き出すメンタリング・マネジメントを学び、自身・チーム・組織の活性化に活かしたい ■ 多種多様な世の中の変化や人材の中で、目標に向けたチームマネジメント力を身に付けたい ■ チームの効果的かつ持続的な活躍を目指す ■ 上司とは別の視点からメンタリングマネジメントについて学びたい ■ 育成とは、やる気とは何か ■ 人をやる気にさせる自身のあり方を深めたい ■ 人材育成、生産性向上という観点から自立型人材を育てるマネジメント手法を学び、自分自身のマネジメントを省みる機会としたい ■ コントローラーではなくメンターとしてチーム強化・育成への指導法や在り方 ■ 組織の中で真のリーダーとしての振る舞い ■ 自立型人材とメンタリングをもっと学びたい、自立型の姿勢の定着、自立型人材育成方法の肝 ■ 自立型人材育成のノウハウを習得し、社内に周知したい ■ 後輩を指導していくために必要な心構えや、良い指導方法 ■ まだ部下はいない立場ですが、企画総括としての立場から、人を「育成」ということについて学びたい ■ 不平・不満探しのメンバーを何とかしたいです ■ 様々な個性や考え方を持つスタッフとの上手な接し方 ■ メンタリングマネジメントの考え方を身につけて人を惹きつけるメンターになるための気づきと学びを得たい、社員のメンターでありたい ■ プロジェクトをマネジメントする上でメンバーが力を発揮できるようにするためのメンバーとの接し方などを学びたい ■ 人を育てる意義を学び、人の成長を自分の成長として考えるヒントを見つけていきたい ■ 人の行動をどのようにして変えるのか、人への接し方 ■ 部下・後輩のやる気を引き出す指導のしかたを学びたい ■ 自分自身のモチベーションも上げたい ■ 最近、仕事に対してモチベーションが上がらず悩んでいます。何か前向きになれるきっかけを掴みたい ■ 仕事で幸せを感じる為に大切な事とは ■ 覚悟を維持するコツを知りたい ■ 能力向上を図ることは勿論、様々な方と触れ合うことで新たな気付きを得て、部門や組織の発展を行いたい ■ 組織長を中心とした自律的な組織を構築したい ■ 積極性を身につけたい ■ 以前、一度学んだが忘れていたことを学び直したい ■ まずは、しっかり自分自身を整えたい ■ 新しい発見をしたい ■ 自分も他人もやる気にさせたい ■ 前向きに考えられる心を常に持てるように ■ メンバーと気持ちを合わせて会社をよりよくしたい ■ 自分自身が成長し、自分自身が変わることを学びたい ■ 自分の可能性を発揮できるようにしたい。人との関係性を整えたい

参加特典1

下記、質問に対する福島の解答をまとめた「メンタリング・マニュアル」を

御参加のみなさまに贈呈させていただきます



◆社員やアルバイトがすぐに辞めてしまいます ◆人手が足りなくて困っています ◆人の募集、採用はどのようにすればよいのでしょうか ◆メンターでは人の育成に時間がかかり過ぎて業務に支障が出ます。管理もしていけないと仕事にならないのではないのでしょうか ◆社長やスタッフが素直に現状を報告してくれませんか。どうしたらいいのでしょうか ◆自分以上の才能の芽を持ったスタッフを育成していく方法はありませんか ◆自立するというのは、時には自己中心的な考え方になりませんか ◆自立型のマイナス面はありますか ◆他人をやる気にさせるには、どうしたらいいのでしょうか ◆前向きな考え方をうまく伝えるには、どうしたらいいのでしょうか ◆出来事をチャンスにするにはどうしたらいいのでしょうか ◆問題が起きると逃げたい気持ちになってしまいます ◆どうしたら前向きに逃げないように出来ますか ◆自己責任とは何ですか ◆本当は他人に責任がある場合は、自己責任と考えることは自己犠牲になりませんか ◆他者支援は具体的に何をすればいいのでしょうか ◆他者支援といいながら押しつけてしまうことになりませんか ◆他者支援が相手にとって、おせっかいになることもあるのではないのでしょうか ◆いつも他人に期待して、そして裏切られて苦しんでいます ◆依存型を直すにはどうしたらいいのでしょうか ◆自立するためには、具体的に何をどうすればいいのでしょうか ◆人に何かを頼んではいけません ◆依存と依頼はどう違うのですか ◆社員、スタッフ同士をうまく付き合わせるにはどうしたらいいのでしょうか ◆上司と部下の関係が良くありません。どうしたら力を合わせてやっていけるようになりますか ◆いろいろやっているつもりですが、スタッフが育ってきません。どうしたら育てられますか ◆人を育てるためには、どのような研修・機会が必要でしょうか ◆いくら注意しても、しかってもまったく効果がありません。こんな時はどうしたらいいのでしょうか ◆ほめることはできても、しかることができません。自分が嫌われるかもしれないという恐怖感があるからです ◆まわりががんばっていない中で、一人だけでがんばっているとめげそうになります ◆上司と意見が合いません。まるで宇宙人のようでまったく理解ができません ◆上司は私のやっている仕事の難しさをわかっていません ◆思わずカッとなって、他人のせいにしてしまった時に、どう対処すればよいのでしょうか ◆メンターは良いことだとわかっていてもできません ◆相手を優先したいと思っても、どうしても自分の都合を優先してしまいます ◆自分が相手から尊敬されているかどうかは、どうしたらわかりますか ◆部下にやらせると失敗するのではないかと不安になり、仕事を任せることができません ◆メンターとなって自ら率先して努力しているのに、わかってくれませんか ◆若いスタッフがいます。しかし、何度言ってもわかってくれなくて困っています ◆いつも時間が足りません ◆仕事ばかりやりすぎると、家庭が犠牲になりませんか ◆自立は理想論であって、現実には無理なのではないのでしょうか ◆これからどんな商品が売れますか ◆これからどんな会社が伸びますか ◆他人とうまくコミュニケーションがとれません ◆年齢差があって話が合いません ◆話が合わない人と信頼関係をつくるにはどうしたらいいのでしょうか ◆働き過ぎは、健康に良くないのではないのでしょうか ◆しよせん、人は給与のために働いているのではないのでしょうか。それがモチベーションの原動力だと思いますが ◆いくら考えても良い方法が見つかりません ◆具体的にどうすれば、お客様を感動させることができますか ◆少し心配なのですが、学歴はなくても夢は実現できますか ◆経験も知識もないのですが、新しいことにチャレンジすることは可能でしょうか ◆やりたいことがあるのですが、どうしたらできるのかわかりません。不安があってスタートできません ◆思いついたらすぐ行動することと、じっくり先を考えて行動することとは、どちらが良いのでしょうか

参加特典2

福島正伸が6人の経営者を20年間にわたって毎日送り続けた

伝説の言葉集4000 (非売品)



参加特典3

福島正伸がそのノウハウすべてを語る幻の〇〇!

福島正伸の無料メールマガジン「夢を実現する今日の一言」配信中!

